

MBC ラジオ『ココが聞きたい！ドクタートーク』2025.3.8
第 1140 回放送分『子ども・小児関連』2 回目
ゲスト：太原鉄平ドクター

二見いすず

今月のドクタートークは、「子ども・小児の疾患」についてお送りしています。
お話は、鹿児島県医師会 太原鉄平（たはら てっぺい）ドクターです。
太原さん、どうぞよろしくお願ひいたします。

太原鉄平Dr.

よろしくお願ひいたします。

二見いすず

先週は子どもの発熱時の対応についてお話しいただきました。
熱冷ましは 38 度 5 分くらいから使うといいですが、
そのときの子どもの状態によって、
使うか使わないかの判断をするというお話でした。
あと保育園に通い始めたばかりのお子さんは、しょっちゅう風邪をひき、
発熱することが多いことを心配される親御さんが多いですが、
発熱の回数が多いこと自体はあまり神経質にならなくても大丈夫ということでした。
さて今日は何についてお話しいただけますか。

太原鉄平Dr.

今日は、嘔吐下痢の対応についてお伝えします。
嘔吐下痢の原因としては、子どもの場合は感染性のものがほとんどで
ウイルス性のものと、細菌性のものがありますが、
いずれにしても対応としてはおおむね同じです。

二見いすず

嘔吐と下痢はいっぺんにやってくるものなののでしょうか？

太原鉄平Dr.

最初は嘔吐からというケースが多いです。
特に冬場に多いロタウイルスやノロウイルスは、最初の半日はかなり嘔吐します。
多いときは 10 回くらい嘔吐することもあります。

二見いすず

そんなに多いとつらいですね。
嘔吐したら、自宅での対応はどうしたらいいのでしょうか？

太原鉄平Dr.

お子さんが嘔吐したら、「水分補給をさせないと！」と思い、すぐに水分を飲ませる親御さんもいますが、嘔吐しているときは、身体が吐きたい方向にむかっているので、水を飲ませてもまたすぐ吐いてしまうんです。

二見いすず

そうなんです。ではしばらく時間を空けたほうがいいですか？

太原鉄平Dr.

はい。嘔吐したら1時間くらい空けて飲ませるようにしましょう。量も少なめに、はじめはペットボトルの蓋くらいの量から開始し、回数でかせぐようにしてください。そしてお水やお茶よりも、経口補水液がおすすめです。

二見いすず

自宅で様子を見ていて、それでもやっぱり心配で病院に連れて行ったほうがいいと思う場合、受診するタイミングなどがあれば教えてください。

太原鉄平Dr.

水分補給を何度やってもやっぱり吐いたりするときや、2食分の食事を続けて吐いてしまうときは、点滴をしたほうがいいので受診するようにしましょう。また、おしっこが全然出ないときは脱水が考えられるので受診してください。

二見いすず

嘔吐がおさまってくると、次は下痢ということでしょうか？

太原鉄平Dr.

はい。しかし下痢だけになってきたら、緊急性はだいぶ低くなってきていることが多いです。数日から1週間ほどしたら治っていくでしょう。

二見いすず

分かりました。今月は、「子ども・小児の疾患」をテーマにお送りしています。お話は、鹿児島県医師会 太原鉄平ドクターでした。太原さん、ありがとうございました。

太原鉄平Dr.

ありがとうございました。